



# 環境保全協定に基づく連絡会

2013年1月26日

武田薬品工業株式会社 湘南研究所

# 本日の議題



- (1) 湘南研究所の安全・安心の確保  
「リスクアセスメント報告」を中心に
- (2) 環境保全に関する協定書に係る覚書の  
一部改定について
- (3) その他の連絡事項
  - ①共同研究
  - ②環境モニター
- (4) ご近隣との関係
  - ①ボランティア清掃
  - ②秋祭り

# (1) 湘南研究所の安全・安心の確保



## 漏水事故以降の弊社の報告と対応について

1. 漏水事故について(鎌倉市への報告等)
  - 2011年12月12日および12月21日にて事故概要・対策等届出
  - 2011年12月22日 鎌倉市立入り検査
  - 2012年2月7日 鎌倉市立入り検査
  - 2012年2月27日 協定22条に関する運用協議
  - 2012年6月2日 連絡会開催
  - 2013年1月26日 連絡会開催(今回)
2. 弊社対応
  - 2011年12月 漏水事故該当施設工事完了
  - 2012年2月 類似施設対策工事完了
  - 2012年3月 外部専門機関による研究所全体のアセスメント開始(自主的対応)
  - 2012年10月 外部専門機関による報告書受領
  - 2013年3月 外部専門機関の指摘事項等対応完了(予定)
3. 他行政との関係
  - 藤沢市へは鎌倉市と同様の報告等を行っております。
  - 文部科学省へは、2011年12月事故報告書を2回提出し、同月「嚴重注意」を受領しておりますが、その後、報告書の内容等については指摘は受けておりません。
4. 外部専門機関からの「リスクアセスメント」報告と弊社対応
  - 2012年6月2日の連絡会で途中報告として一部報告しましたが、今回全体について報告します。



## (1)-4-1. アセスメントの概要

---

### アセスメント実施会社

アセスメントを依頼した外部専門機関は約40カ国に展開する世界有数の環境・労働安全衛生・社会コンサルティング企業です。日系企業を含む多くの多国籍企業に対する環境安全評価を行った実績があり、グローバル標準の観点からのアセスメントを期待できることからこの企業を選定しました。

### アセスメントの対象

事故のあった遺伝子組換え実験施設だけでなく、研究所全体の施設・活動を対象としました。



## (1)-4-2. アセスメントの流れ

---

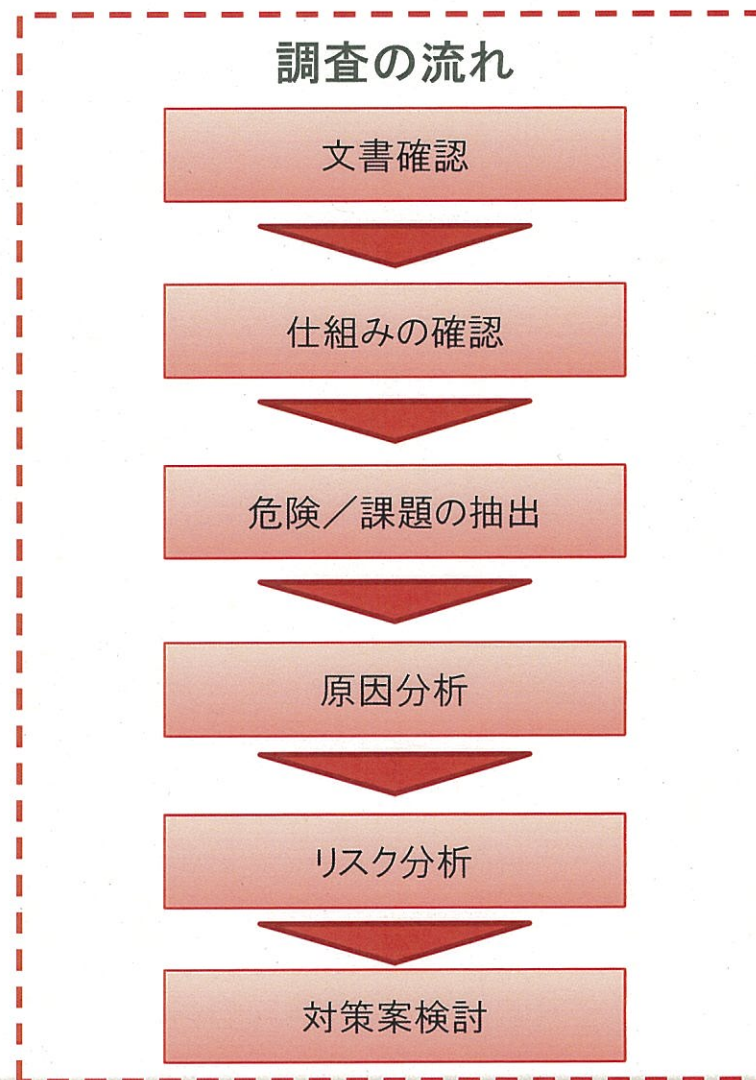
アセスメントは、以下の4つのステージに分けて実施しました。なお、改善を要する事項については、全てのアセスメントの完了を待つことなく、指摘を受けた時点で、可能なものから対応策を検討し、順次実施しました。

- ① 遺伝子組換え排水関連設備のアセスメント
- ② 作業従事者の意識や教育など、ソフト面のアセスメント
- ③ 上記①を除く研究所全体のアセスメント
- ④ アセスメント結果の総括と、ソフト・ハード両面での改善策の検討・評価・実施



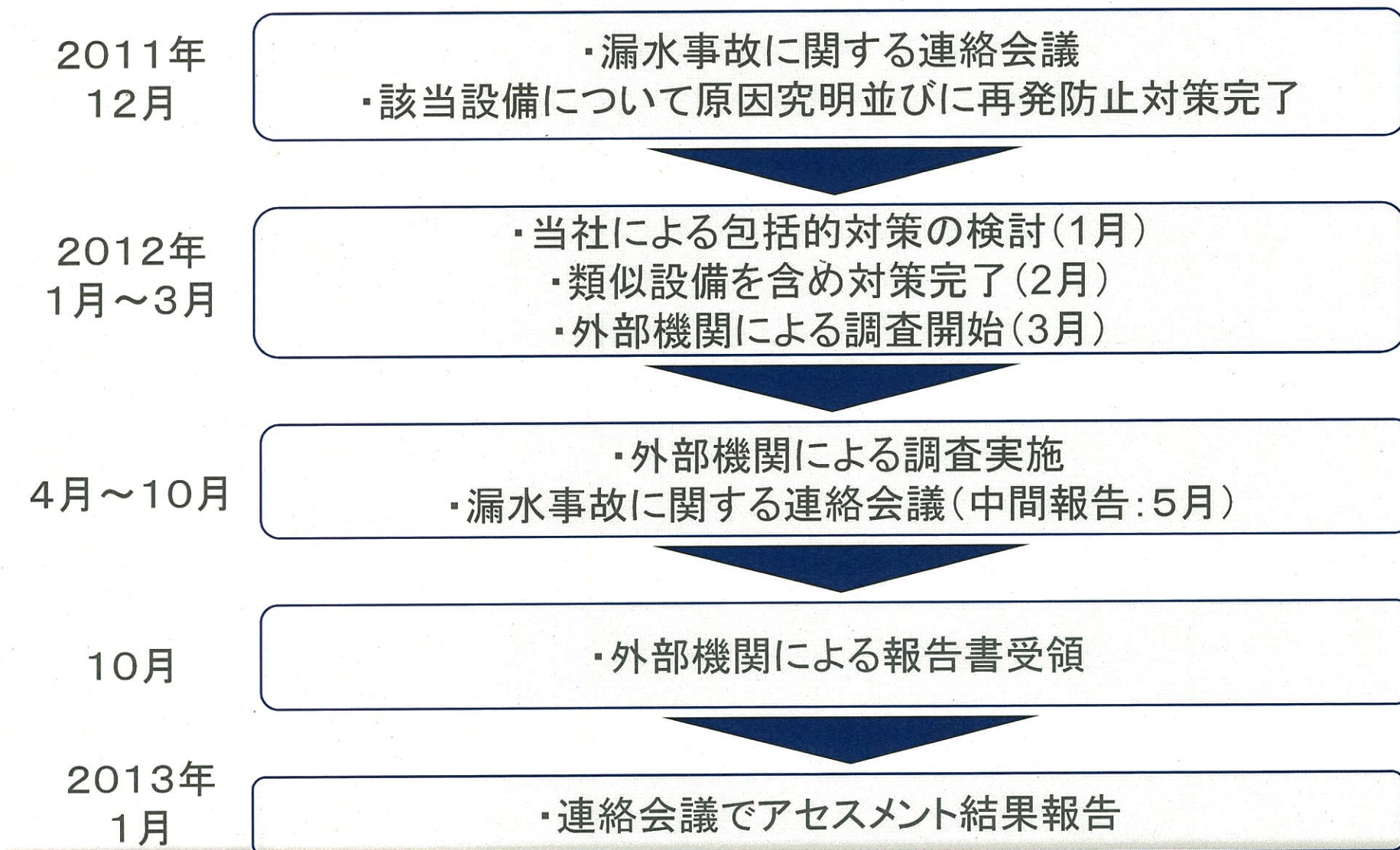
## (1)-4-3. アセスメントの進め方

1. 懸念事項の洗い出し・外部評価(HAZID)
  - 対象施設、業務内容に潜むリスク項目の洗い出しと評価
2. 設備機能の洗い出し・外部評価(HAZOP)
  - 対象設備機器に潜むリスク項目の洗い出しと評価
3. 環境・安全対策監査
  - 作業従事者の意識・人的側面からのリスク項目の洗い出しと評価





## (1)-4-4. アセスメントの経緯





## (1)-4-5. 外部機関の総評

リスクアセスメント全般を通じての外部専門機関の総評は以下の通りでした。  
(以下①－⑤は外部専門機関の原文のまま)

- ① リスクアセスメントを開始した時点で、既に2011年の事故に対処するための改善は適切に行われていた。(水道栓の撤去、防水加工の強化、手順書の改善、注意喚起の張り紙掲示、教育訓練の再実施等)
- ② 湘南研究所の設備は、他社の研究開発設備と比較をしても最先端の仕様となっており、国際的な他の製薬、化学メーカーと比較しても、管理レベルは高いといえる。
- ③ 湘南研究所の設備は、設備機器的な観点からは標準的な設計となっており、同様の業界における一般的な事例から逸脱する設備・機器は存在していない。(集中滅菌装置、排気・排水処理設備等)
- ④ 研究所の経営層・各研究部門の管理者の安全への認識は非常に高いが、業務従事者全員に対して施設・設備の安全に関する情報の共有化を進め、さらなる安全意識の浸透が望まれる。
- ⑤ リスクアセスメントの結果に基づき、専門的見地から、研究所全体の設備機器に関する改善の可能性を提案した。武田では、これら全ての提案について対策を検討し、担当者を決めて対応を進めており、重要なものについては、ほぼ対策を完了している。





## (1)-4-6. 具体的な改善提案

---

外部専門機関によるリスクアセスメントの結果、(1)コミュニケーション、(2)エンジニアリング、(3)業務手順の3つの分類で、さらに万全を期すための改善に対応するよう、改善提案(指摘事項)を受けました。

その改善提案(指摘事項)と弊社の対応およびその対応の評価を、「主な指摘事項および対策」に示します。